

週刊少年ジャンプ、1972年37号  
(昭和47年8月28日発行)で初出

53ページ 読切

セドキュメント  
—水僕病—

# 契約書

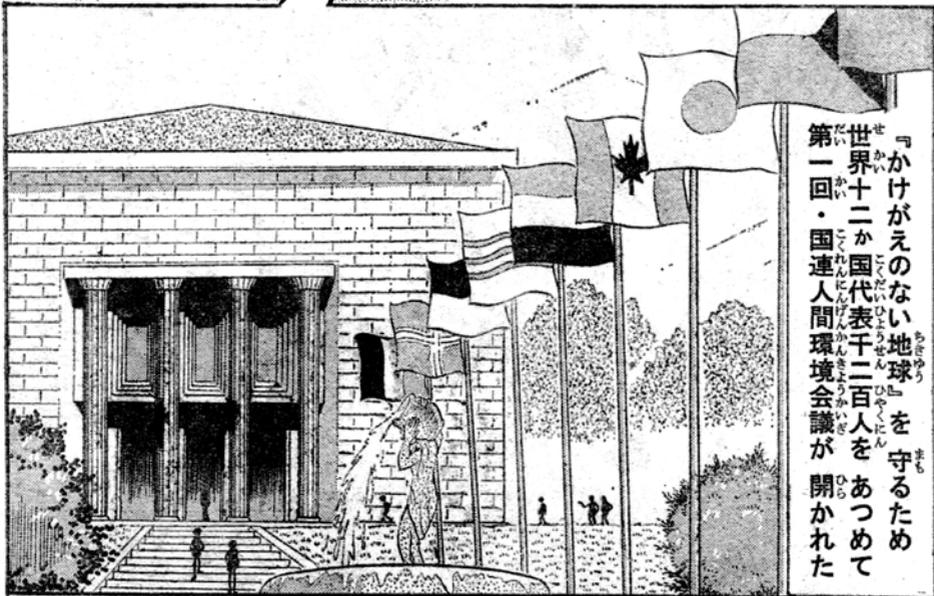
♠ 水僕<sup>みんぼく</sup>の悲劇<sup>ひげき</sup>をくりかえすな!

公言<sup>こうげん</sup>悪<sup>あく</sup>を力強<sup>ちからづよ</sup>く描<sup>えが</sup>く  
新鋭<sup>しんえい</sup>・怒<sup>いか</sup>りの巨編<sup>きょへん</sup>!!

篠原幸雄



昭和四十七年六月五日 スウェーデンの首都・ストックホルム



「かけがえない地球」を守るため  
世界十二か国代表千二百人をあつめて  
第一回・国連人間環境会議が開かれた



早期に 十分な  
救助の手を  
さしのべなかつた  
政府の責任  
であり……

まことに  
遺憾のきわみで  
あります



このように  
多数の公害病で  
死者までだして  
しまった責任は……

日本から出席した  
大石環境庁長官は



オ……  
ミナマタ

ミナマタ



その公害病の  
ひとつ  
水俣病の患者  
川上のぼるくんを  
紹介します







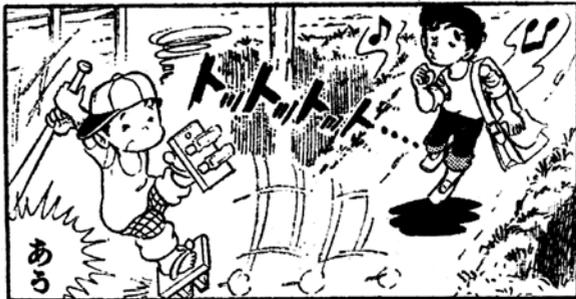
■この物語は、水俣病事件の美話にもとずいた、フィクションです。(作中人物の名前は、仮名です)

昭和四十三年夏 熊本県水俣市







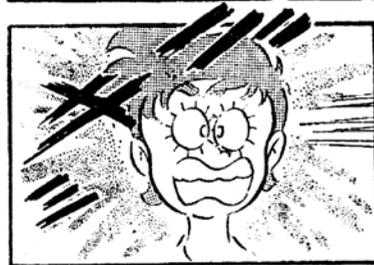


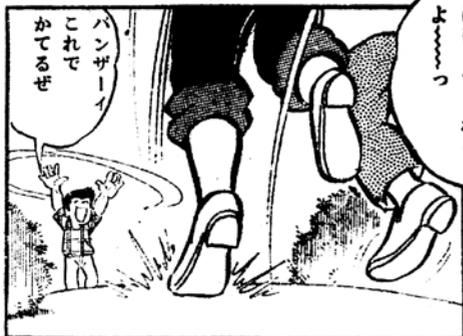


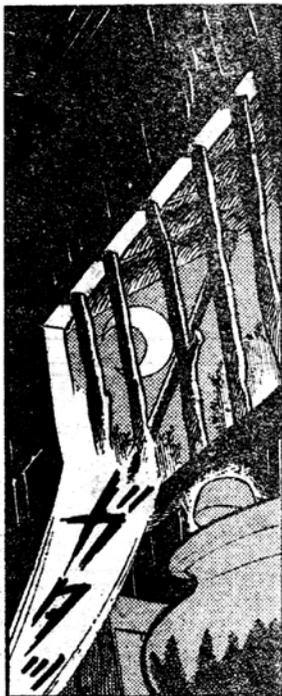
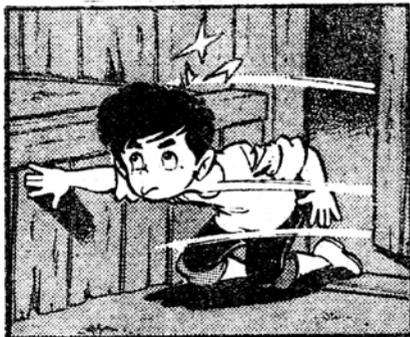


わしが  
おまえらの年（とし）にやあ  
おやじといっしょに舟（ふね）ののって  
一人前（ひとまえ）にかせいできたもんだ!!









あれっ



おそりがおそくなっちゃったから……  
またどやされるかと思っ  
ておれビックしたぜ……



なんだあ  
だあれも  
いないんか  
!?



あつ!  
となりの  
おばさん

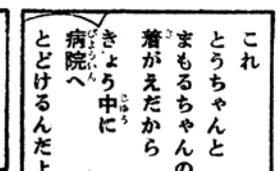
のぼるちゃん  
帰ったんかっ



チエツ  
しくてんな  
なーんにも  
ありやしねえ



















先生……



わしは  
もう……

もう  
あきらめて  
ますだ……



どうせ  
だめなんだったら  
こ……こんな  
コンクリートの  
箱みたいな  
とこじゃなく

どんな  
ボロ家でも  
自分の家の  
タタミの上で  
死なせて  
やりたいん  
ですが……

あああ



女房の時と  
同じだ……  
あと一週間は  
もつまい……



発作が  
おさまるまで  
まちなしよう  
……  
そのあとで

先生……



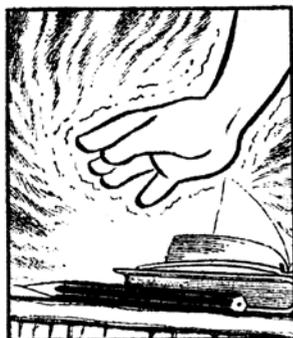
いまの状態  
で  
患者を  
動かすのは  
けつして  
よい結果には  
ならない  
よう

だが  
父親として  
いうなら……

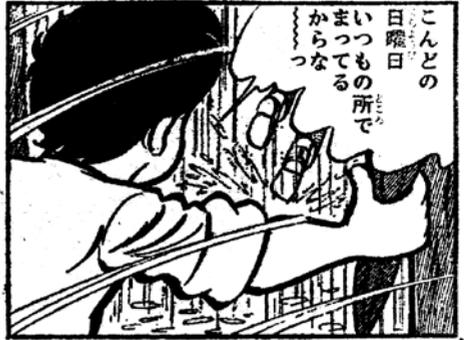
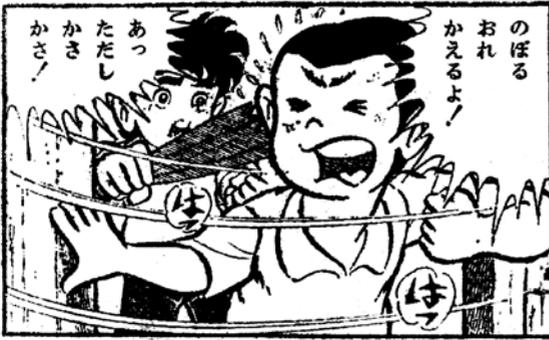


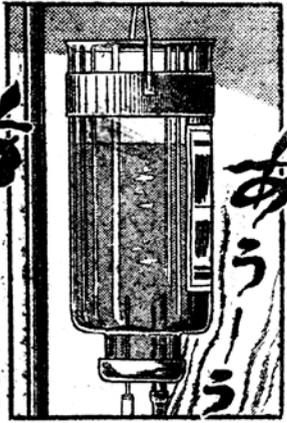
医者  
として  
いうなら……

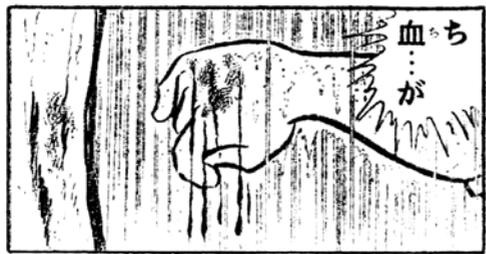
川上さん

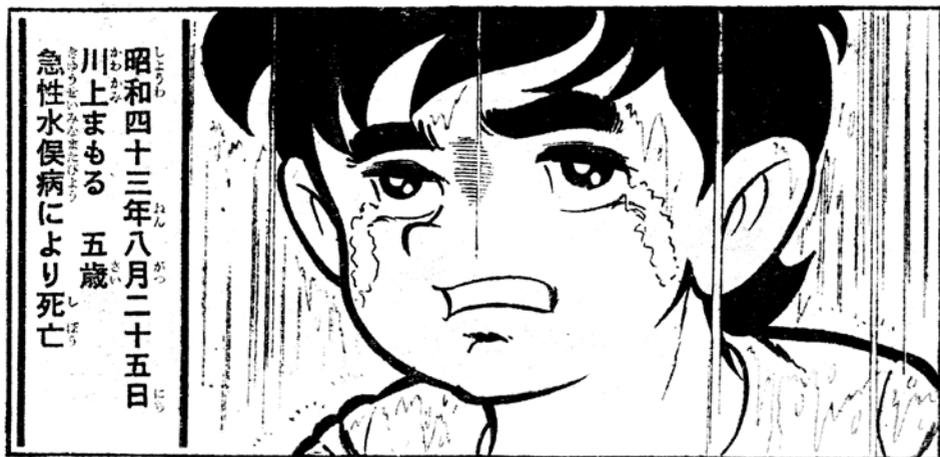


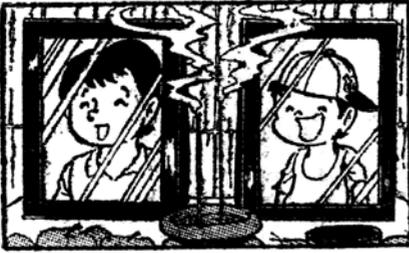












あれから  
なにも  
たべてないん  
だろ？



源さん！  
なんかたべないと  
からだに毒だよ



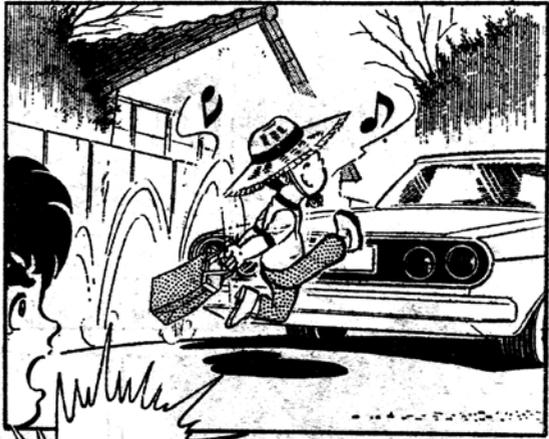
あ、いよっ  
気をつけて  
ねっ

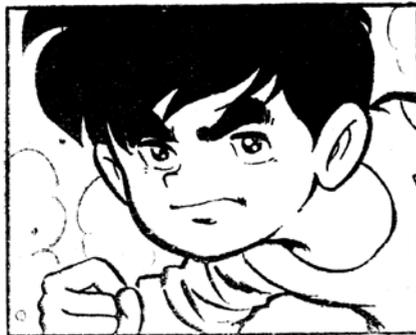
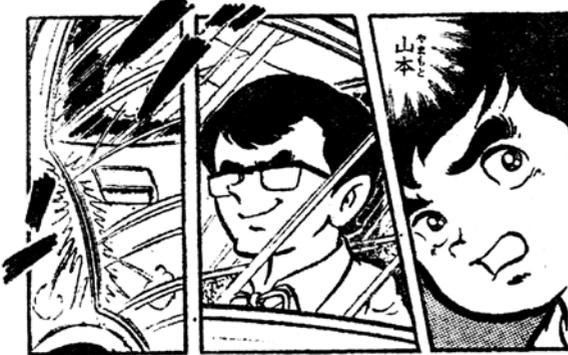
じゃ  
いつまでも  
家の中に とじ  
こもっちゃ  
だめだよ  
さあ  
元氣だして  
いっついで！

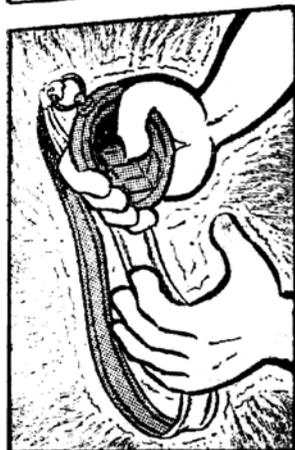


のぼるちゃん  
きょう  
友だちと  
約束が  
あつたんじゃ  
ないかい？

うん  
うん……

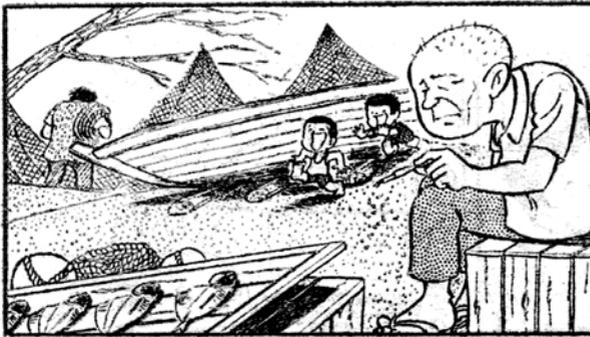












ドベ(ハドリ)が網にくっついてるだ  
すぐ洗うだ!



チツソの廃液が海の底にたまってるだよ

だめだめだめ  
じいさま  
さかなの  
かわりに  
下べりに  
かばかり  
かかるだ



わしらのさかなくろとヨイヨイ病になるっちゅうてな

おうどうしたんだみんなあつまつてよ  
源さんえれえことだ



そうじゃ  
ここいらの漁師みんなチツソにかけあうだよ

ただでさえさかながとれなくなつちまつたのに……  
このままじゃわしら生きていけないぞ……

チツソ工場の廃液が原因なんだからチツソに捕獲してもらうだ  
そうじゃ  
そうだ  
そうだ

その時にや  
チツソは  
漁業協同組合に  
いちおう補償金を  
はらったん  
だがなあ……

しかし  
水俣病と  
チツソは  
いっさい関係ない  
ちゆうて  
患者とは別の  
見舞金契約を  
したんだ……



(注)  
**見舞金契約**

チツソは 水俣病患者に 発病時に  
さかのぼって 以下の金を 支払うこととする  
未成年患者(こども)に 年間三万円  
成人患者(おとな)に 年間十万円  
弔慰金(死んだ人)に 三十二万円

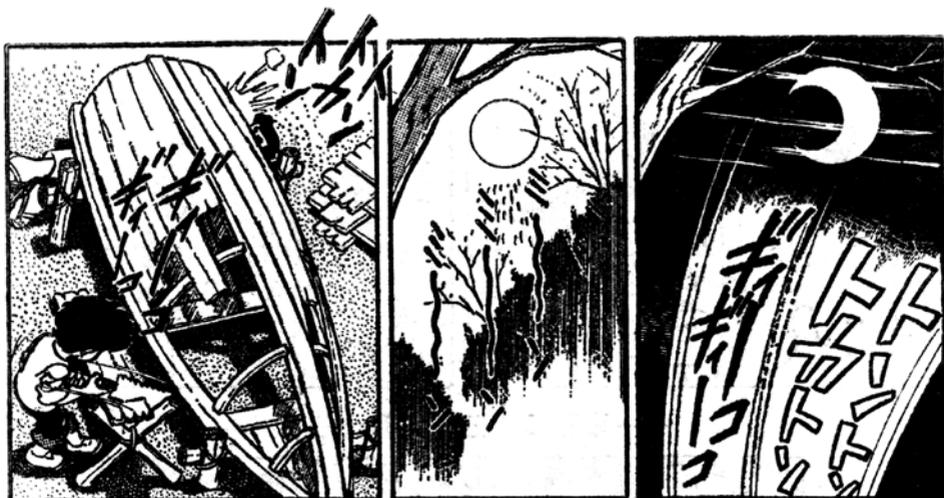
ただしもし 水俣病の原因がチツソの廃液  
が原因と決定した時も これ以上のお金は  
はらわれない

昭和三十四年十二月



(注) = 昭和39年4月、この「いのちの契約書」は、改正されたが、それでもこども・年間5万円 おとな・年間8万円、重症のおとな・12万円という 値段であった。







—— 昭和四十三年九月十三日 ——



水俣市主催  
水俣病死者合同慰霊祭



水俣病チツソの廃液が原因  
か？ 政府結論意図！  
問われるチツソの責任

大騒ぎして  
水俣市の  
恥さらしじゃ

会社が  
つぶれるぞ  
水俣病の患者と  
どっちが 大事なんだよ

水俣病死亡

患者のやつ  
金がほしくて  
ゴネとんじやい

慰霊祭など  
税金の  
むだつかい  
じゃ！



チツソの  
やつらが  
みんな  
死ぬのを  
まっつ  
んでる  
!!

このまま  
だったら  
やつらの  
思いどおりに  
なっちまうぞ

.....

.....

.....

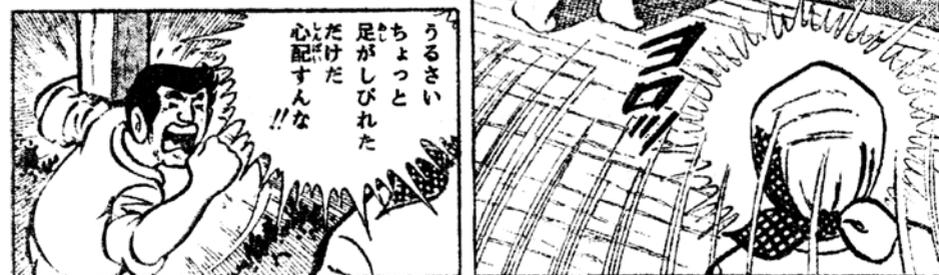
つねさん！  
水俣病で死んだ  
チヨちゃんか  
かわいくねえ  
のか

かわいいだ！  
だからこそ

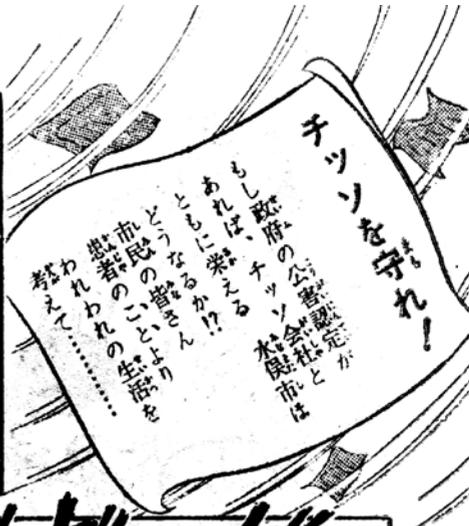
だから... わしは  
さらしものに  
したかねえ

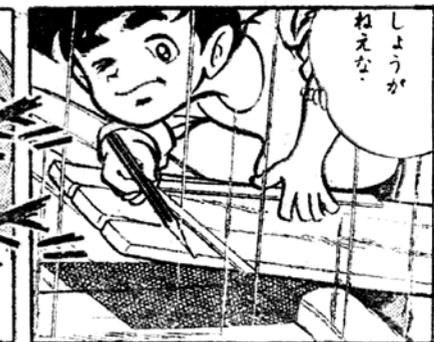
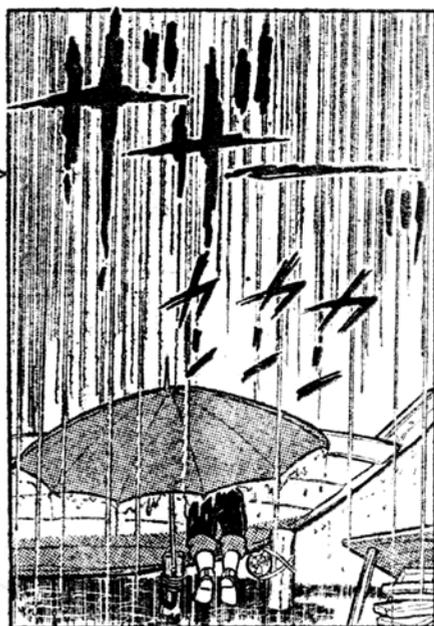
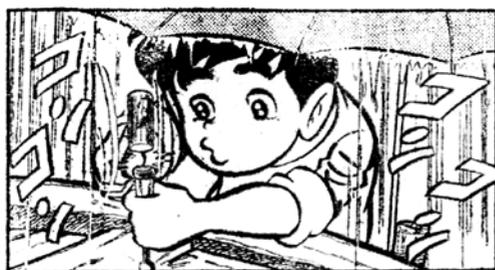
.....チヨを

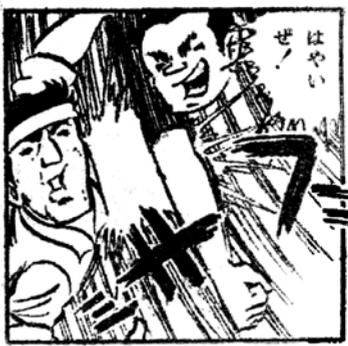
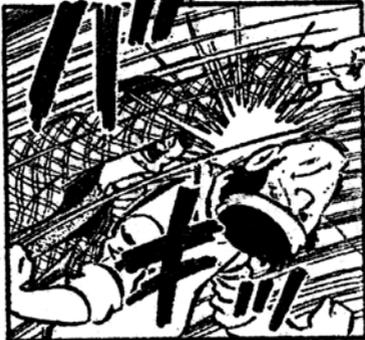
わしだつて  
いままさら  
なっちまった  
うちの人を  
さらしものにや

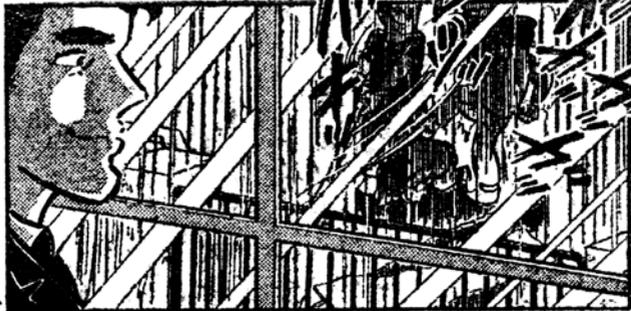












もう少しで  
完成するんだから

だいじょうぶ  
さ！



雨の中で  
やっていると  
カゼひくよ

あつ  
おほさん



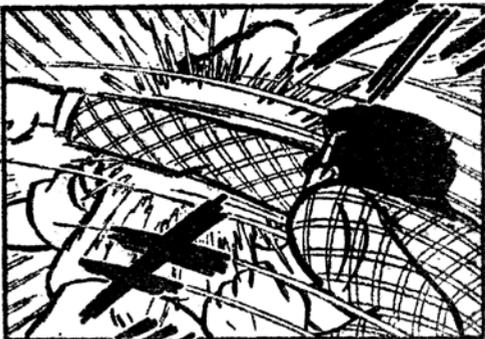
のぼるちゃん  
きょうは  
このへんで  
やめて  
やすんだら



源さん  
まさか  
……!?



あら？  
源さん  
いないの  
うん  
ここんとこ  
しばらく  
のんで  
なかつたから  
酒でものみに  
いったんじゃ  
ないかな







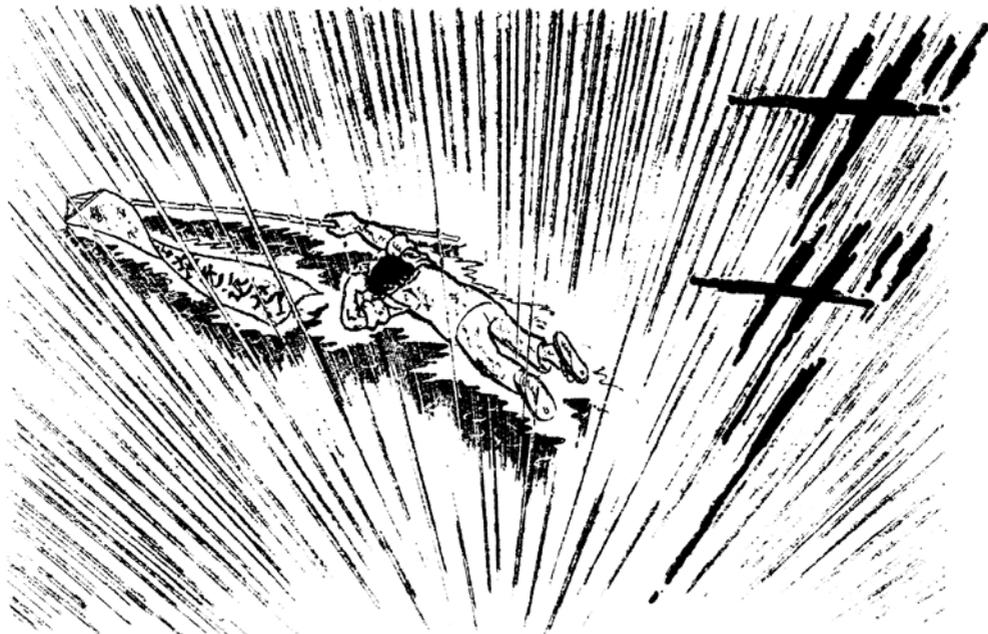
うっ……暗い……  
なんも……見えん……

しびれる……

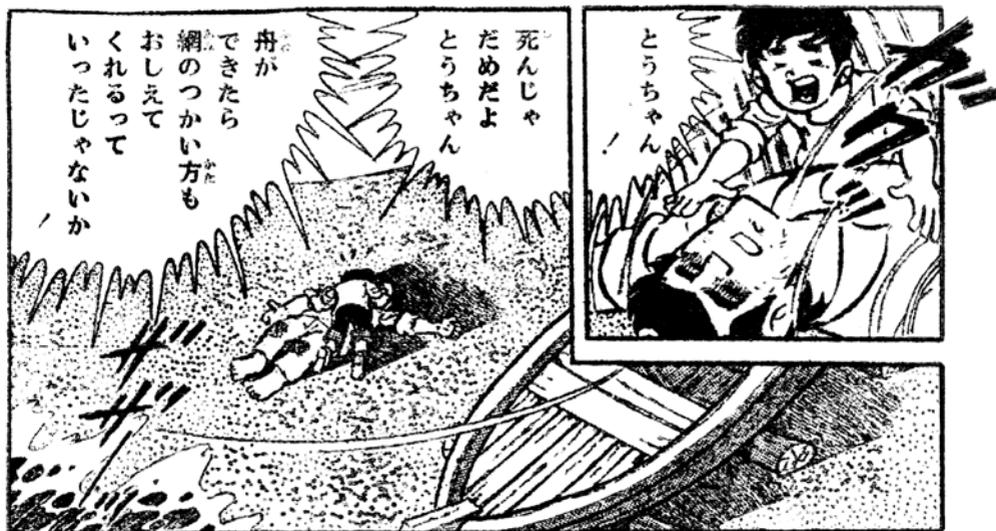


足が……

手が……







死んじゃ  
だめだよ  
とうちゃん

舟が  
できたら  
網のつかい方も  
おしえて  
くれるって  
いったじゃないか

とうちゃん

昭和四十三年九月二  
十三日 川上源三  
四十三歳 水俣病で  
死亡



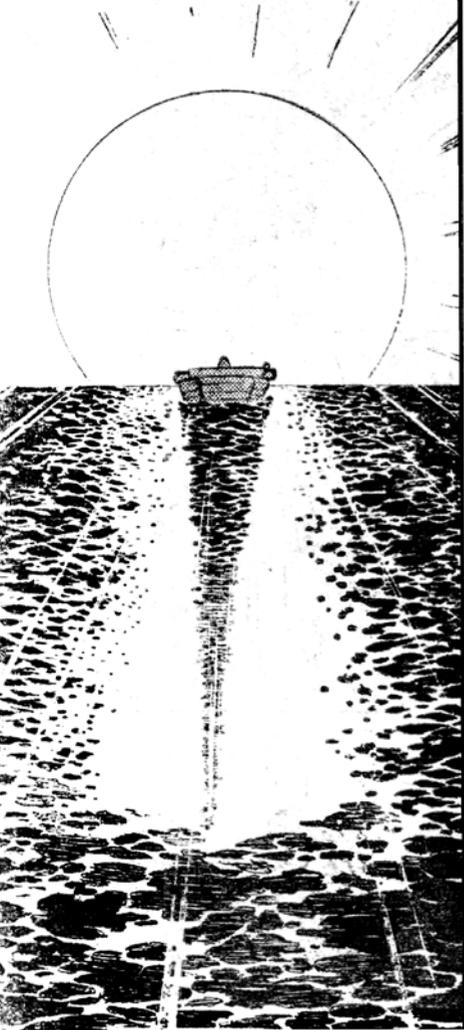
舟よ！  
つれてつてくれ  
とうちゃんを…

とうちゃんが  
あんなに  
みたがつてた  
きれいな  
海まで…

さかなが  
いっぱいどれる  
美しい  
海まで……

舟よ  
はこんで  
くれ

昭和四十三年九月二十六日  
政府は、ようやく水俣病を  
「チツソ廃液による公害病」と  
認定した  
だが、水俣病との戦いは  
これからだ……美しい  
公害のない『かけがえのない  
地球』を守る戦いは  
これから はじまるのだ……



公害のない  
海まで……  
おれの  
おれの  
とうちゃんを……